

# かささぎ



北京日本人学校  
学校通信 第5号  
令和3年9月30日  
校長 細野 輝彦

## 『縁』がある！

教頭 小川 裕子



18年前、中国語もできず、海外旅行に慣れているわけでもない、それなのに、旅の中国語会話の本を2冊だけ持って、私は一人で大連の空港に降り立ちました。なぜかというとその数年前に日本で出会った大連雑技団の団員「ゆうな」に会うためです。彼女と知り合った時は漢字の筆談やジェスチャー、表情、そんな“会話”手段しかありませんでした。しかし、彼女の名前「ゆうな」と私の名前「ゆうこ」がなんだか似ているねと、すぐに名前呼びであったことを覚えています。その後も、彼女は仕事で日本に来る度に連絡をくれ、私は必ず会いに行きました。彼女が中国にいる時はメールで交流し続け、そして大連まで訪ねて行ったのです。

その後は徐々に連絡を取る頻度が減り、気づいたときにはメールも届かず、交流は途絶えてしまいました。気になりながらもどうすることもできず、仕方がないとあきらめるほかありませんでした。

今回、北京に赴任となりこれも何かの縁、できることならもう一度会いたいとSNS等で彼女を探しました。ただ、彼女の名前は漢字2文字、中国には大勢いました。15年以上音信不通の為、写真を見ても決め手がなく、やっぱり無理だ…と途方に暮れた時、ある方と

出会いました。その方に彼女の話をしたところ、なんと数日後には「たどり着きました！」という嬉しい知らせが届きました。興奮しながら連絡を取ると彼女も覚えていて、交流がなくなったことを残念に思っていたと言ってくれ、そしてすぐに再会の約束をしました。久しぶりに会った彼女は日本語が話せるようになっていました。私も北京赴任後に学習して少しだけ分かるようになった中国語を使い、日本語と中国語でいろいろなことを伝えあいました。

タイトルの「『縁』がある」、これは再会した彼女が何度も言った言葉です。彼女が日本語でこう言って笑いかけてくれるのは本当に不思議な感覚で大変嬉しい気持ちになりました。

1999年の彼女との出会い、言葉の壁を越えて深まった友情、北京赴任の機会、コロナ禍以降で初めて北京市外に出られる期間だった幸運、彼女を見つけてくださった方との出会いなど様々なことが重なりあい、懐かしい友との再会が叶い、再び縁を持つことができたのだと実感しています。

それにしてもあの時、なぜ一人で大連に行く勇気が持てたのか、それは当時の自分に聞かないとわかりませんが、とにかく彼女がいるから大丈夫と縁を感じていたのかもしれない。

オンライン始業式で幕を開けた2学期ですが、9月1日からは子供たちの声が校舎に響いてとても賑やかです。子供たちからもやっぱりオンラインより学校で友達と一緒に勉強できる方が良いという声が聞かれ、とても嬉しいです。78億5千万人をこえる人が住む地球で、今この時に北京で共に学んでいることは、当たり前ではありません。出会いは奇跡です。JSBの子供たちもこれからの『奇跡（出会い）』に感謝し、その時だけのものとせず、縁を紡いでいって欲しいです。奇跡的に出会えた仲間との「今」を一人一人が満足できるものにしていくことを願っています。



## 中3ニュース

中学部は9月30日現地校月壇中学校の運動会に参加します。各種陸上競技（100m走、200m走、800m走、1000m走、リレー、綱引き、高跳び、幅跳び、ボール投げに参加予定です。演技は「東京盆踊り」を発表します。中学3年生を中心に1、2年生へ振り付けを教え、練習をしています。



10月11日、中学部3年生の家庭科で保育実習を行う予定です。北京あおぞらこども園の年々少、年少、年中長インターナショナルクラス、年中長日本語クラスの園児たちに手作りおもちゃをプレゼントするために、各班相談しながら製作しています。

お互いの意見を取り入れながらより良いものをつくっていく姿勢をこれからも大切にしたいと思います。

## 第2回火災避難訓練

9月8日に第二回避難訓練を行いました。今回の避難訓練は発生の予測ができない災害に対応できるようになることを目的とし、予告なしで行いました。9月7日～9日の期間中、いつ始まるかわからない訓練に子供たちはドキドキしながらも、「今訓練が始まったらどこから避難しようかな」「いつもはここを逃げるけど、ここが火元になったら通れないな」と、それぞれ安全な避難ができるように考えていました。

いざ訓練が始まると、子供たちは事前に学級で学んだとおり、落ち着いて避難することができました。また、教職員も子供たちが安全に避難できるように様々な状況を考えて行動することができました。

これからも子供たちが自分の命を自分で守ることができるよう、災害や不審者侵入などの有事の際に備えた安全教育を充実させてまいります。



## 事務局の まど

夏休みに児童生徒用トイレの改装をしました。1988年の第一期校舎建設以来、33年間使っていた中央トイレ（2、3、4階）が明るくリニューアルされました！子供たちの学習環境の向上につながることを祈っています。児童生徒の皆さん、大事に使ってくださいね。

【2021年度第3回授業料納付期限は10月15日（金）です】

1年分学費28,800元を4回に分けてお支払いいただいています。

第3回分7,200元を下記銀行口座に振込ください。

銀行名：中国銀行総行

口座番号：778350021712

口座名義：北京日本人学校

※新入学、編入時の初回納付時には授業料請求書を発行しますが、その後個人で授業料を納付される場合、納付都度ごとの請求書は発行いたしません。恐れ入りますが、下記納付スケジュールにご注意いただき、期限前に振込をお願いします。

授業料納付スケジュール

第1回：5月15日

第2回：7月15日

第3回：10月15日（金）

第4回：1月14日（金）

（事務局 倉片）



## ただいま 何人？

小学部

中学部

1年	33	1年	22
2年	24	2年	12
3年	34	3年	13
4年	27	中合計	47
5年	22		
6年	20		
小合計	159	総合計	206

※令和3年9月30日現在

